

## 10月22日：利益確定圧力が高まる中でも引けにかけて上昇

ベトナム株は木曜日に上昇、短期的な利益確定で午前中は下落する場面もあったがその後反発した。

ホーチミン取引所のVN指数は1.16%高の949.90ポイントで取引を終えた。

水曜日には0.57%安の939.03ポイントで取引を終えていた。

BIDV証券によると、VN指数は940-945ポイントでの揉みあいの後に、940ポイントまで下落した。

出来高は3億6510万株で売買代金にして7.3兆ドンであった。

152銘柄の下落に対して250銘柄が上昇した。

VN30指数は1.35%高の918.30ポイントで取引を終えた。

VN30指数では24銘柄が上昇し5銘柄のみが下落した。

午前中に投資家は利益確定に動いたことでいくつかの大型株が下落した。しかし、引けにかけて資金が流入し指数を押し上げた。

セクターごとでは、23セクターが上昇した。

一方、水産加工、運輸の2セクターのみが下落した。

ベティンバンク (CTG) は3.1%高、ビンググループ (VIC) は2.9%高、モバイルワールドインベストメント (MWG) は2.6%高、FPTグループ (FPT) は2.3%高、ペトロベトナムガス (GAS) は1.9%高となった。

Thanh Cong証券によると、調整の可能性は高まっているとのことだった。

第3四半期決算によってまちまちの動きとなるだろう、それゆえに投資家は警戒するべきだと述べた。

ハノイ取引所のHNX指数は0.63%高の140.86ポイントで取引を終えた。

出来高は4460万株で売買代金にして6294億ドンであった。

外国人投資家はホーチミン市場で 9519 億ドンの売り越しであった。ハノイでは 60 億ドンの買い越しだった。

---

### ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。